

第47回関西支部勉強会

「教育サービスの最新動向」

日時 2014年12月1日(月) 18:00-20:00

場所 京都大学 吉田泉殿

ゲスト 荒木勇輝氏

「eduvieW」インタビュアー・編集者

現代の寺子屋「Tera school」代表

人数 10人

お話の詳細：

1. Eduviewの趣旨＝教育に関する良いアイデアを共有する、より科学的な教育観を紹介する
2. 「学力」×「生活・文化」の2軸で教育サービスをマッピング。
3. 具体的な教育サービス

・Life is Tech! (ライフイズテック)：2010年7月開校、プログラミング教育、プログラムキャンプ(3日間)

・一般財団法人東京サドベリースクール：2009年4月開校、小学生～高校生、カリキュラム・チャイムなし、卒業の年も自分で決める、カリフォルニアのサドベリー発、先生もいない、保護者がボランティアスタッフとして入ったりする、十数名の生徒、沖縄や八ヶ岳にもある

・NPO法人D×P (ディーピー)：2010年3月設立、通信制高校生へのキャリア教育プログラム

・ISAK (International School of Asia Karuizawa)：2014年8月開校、所得層の多様性を高めるため奨学金制度が充実)、1学年が50名、全寮制。1学年数百万。

・Tera School：2014年3月開設、学び合いと見守り

関西支部勉強会レポート

- SENSEINOTE (センセイノート) : 2014 年 3 月開設、小中高の先生向け SNS
- TFJ(Teach For Japan) : 2013 年度から、Teach For America がオリジナル
- CFC(チャンス・フォー・チルドレン) : 2011 年 6 月設立、教育効果測定も行っている

4. 理論や手法

- 反転授業 (Flipped Classroom) : 予習していないと恥をかく仕組みなので、下位層に効果的だと思われる。日本では大学から始まっている。
- 『学び合い』 : 上越教育大学西川純教授開発、先生は教えない、目標だけ与える、時間内にできることは重要視、底上げに効果的
- ルーブリックなどのパフォーマンス評価 : アクティブラーニングの評価ってどうするの? に応えられる可能性が。行為を評価する。通知簿との違いは、生徒に公開するところ。一つのプログラム毎、一人一人に合わせてつくるのが理想だと言われているが、それは難しいのではないか。

関西支部勉強会レポート

科学コミュニケーション研究会 関西支部有志
第47回 記録・運営担当：加納 圭（滋賀大学/京都大学）